

(案)

資料 4 - 1

令和 4 年 月 日

八潮市長 大山 忍 様

八潮市振興計画審議会
会長 山田 洋

第 5 次八潮市総合計画（基本計画）改定案について（答申）

令和 3 年 1 1 月 8 日付け八潮企画発第 2 6 1 号で諮問のあった第 5 次八潮市総合計画（基本計画）改定案について、当審議会において慎重に審議した結果、次のとおり答申します。

答 申

当審議会では第 5 次八潮市総合計画（基本計画）改定案について、慎重に審議した結果、基本構想で示されている将来都市像である「住みやすさナンバー 1 のまち八潮」の実現に向け、改定案は、おおむね妥当であると認め、下記を付帯意見として答申します。

なお、計画の推進にあたっては、多様化する市民ニーズや著しく変化する社会経済状況に的確に対応するよう、また、持続可能な開発目標である S D G s に掲げられている理念等を踏まえ、効果的な施策の実施に着実に取り組んでいただきたい。

記

第1章 教育文化・コミュニティ ～学びとつながりを大切にするまち～

- ・児童生徒への安全・安心な学校給食の提供と食育の充実に取り組んでいただきたい。
- ・ICT教育をはじめとする教育環境の整備を図るとともに、子どもたちの健康や安全等に配慮しつつ、教育の充実に取り組んでいただきたい。

第2章 健康福祉・子育て ～誰もがいきいきと暮らせるまち～

- ・市民が健康で安心して生活を送ることができるよう地域福祉の推進に取り組んでいただきたい。
- ・子育て世代が、安全で安心して子育てができる環境整備等をはじめとする子育て支援に取り組んでいただきたい。

第3章 防災・防犯・消防・救急 ～誰もが安全で安心して暮らせるまち～

- ・地域防災の担い手となる市民一人ひとりの防災意識の高揚を図るとともに、災害や新たな感染症等から市民の安全・安心を守ることのできる「強さ」と「しなやかさ」をもったまちづくりに取り組んでいただきたい。

第4章 産業経済・観光 ～地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまち～

- ・消費者等の行動様式やニーズを的確にとらえ、農業・商工・工業が連携した地域経済の活性化に向けて取り組んでいただきたい。

第5章 都市基盤・環境 ～快適でやすらぎと潤いのあるまち～

- ・北部拠点の形成をはじめ、市民と行政の協働によるにぎわいと活力のあるまちづくりに取り組んでいただきたい。
- ・将来にわたり持続可能な脱炭素社会の構築に向けて取り組んでいただきたい。

第6章 新公共経営 ～協働で経営する自主・自律のまち～

- ・行政がもつ情報を適切に分かりやすく多くの市民に提供できるように取り組んでいただきたい。
- ・デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進し、行政事務の効率化を図るとともに、市民サービスの一層の向上に向けて取り組んでいただきたい。